

平成30年度 通学路の安全点検「危険箇所報告書」(交通安全) 集計表

平成31年4月9日現在

学校名	危険箇所所在地	危険箇所概要	求める対応	管理者	対応策
山上小	栗津字栗津 ローソン前	コンビニへの出入口のため、車両がとて多く大変混雑する。コンビニ入り口付近の道路は、小学生や中学生が歩行や自転車でよく利用する道であり危険である。	ドライバーに向け、危険を促す看板等を設置する。	県相双建設事務所 相馬警察署	(県) ・コンビニエンスストア事業主等から道路占用協議があった場合には、手続き等を対応したい。
山上小	山上字柳下 山上小学校付近の 国道115号線	・道路は広くないが、交通量が多い。 ・直線のため、自動車がスピードを出しやすい。 ・児童の送り迎えがあるため、学校側からも車が出てくることが多い。 ・コンビニエンスストアに買い物に行く人が、信号を使わずに道路を渡ることがある。	自動車がスピードを出しがちになるため、付近に減速を促すような標識などを設置する。	県相双建設事務所 相馬警察署 交通安全協会	(県) ・交通安全協会等から道路占用協議があった場合には、手続き等を対応したい。
山上小	山上字円淵のバス停周辺	児童がバスで下校した場合、自宅に戻る際にはバス停の反対側にわたる必要があるが、バス停周辺に横断歩道がなく、道路を横断している状況である。 道路の見通しはいいが、その分、自動車のスピードが出やすく、危険度が高いと思われる。	横断歩道の設置。	相馬警察署	警察署と協議
山上小	山上字山岸 国道115号線	・高速道路建設もあり工事車両が多い。 ・道路は広くないが、交通量が多い。 ・歩道が片側にしかないため、歩行者が歩きにくい。	歩道を115号線の両側に設け、歩行者と自動車を分けるようにする。	県相双建設事務所	・当該箇所は現在、国による工事を行っている事から、磐城国道事務所へ内容を伝え対応を検討して頂く。 →市から国へ伝達→国と学校で協議している。
山上小	栗津字寺前	道路の道幅が狭く用水路のふたが閉まっていないため、危険である。 自転車の走行や歩行の際、車をよけるため端により、用水路に落ちる危険が考えられる。	用水路のふたを設置する。	土木課	道路改良工事の予定箇所のため、工事に対応
中村一小	中野藤堂塚 JR中野踏切	この踏切は児童の通学路となっており、ここを迂回する方法はない。歩道部分が非常に狭く、傘をさして歩くときや、荷物をもって歩くときには、自動車との接触が懸念される。	歩道部分の拡張や歩車分離の対策をお願いしたい。	県相双建設事務所	JRとの協議に時間を要する。
中村一小	塚ノ町1丁目 国道6号線、国道115号線交差点 そば、陸橋端複雑交差	塚ノ町交差点から陸橋下道路が児童の通学路となっている。大きな交差点の付近であり、北からと西からの道路が交差して交通量も多い。 しかし、この場所には歩行者が歩く場所が示されていない。	歩道の白線や横断歩道表示の対策をお願いしたい。	県相双建設事務所 相馬警察署	(県) 歩行空間の確保に努められるよう、警察署、相馬市と協議を行いたい。 (歩道の植樹帯を取除き、歩道を広くする。その際に横断歩道を設置するのはどうか。 →来年度以降で対応を検討)
中村一小	大町 商店街道路	この道路は児童の通学路になっている。商店や銀行等が多く、国道・県道ともつながっているため交通量が多い。 歩道部分に着色がなされているものの、道路の幅は非常に狭く、大型車両がすれ違う際には、歩道部分にまで車両がはみ出す恐れがある。	縁石やポールの設置等による対策をお願いしたい。	県相双建設事務所	歩行空間の確保に努められるよう、カラー舗装の再施工を検討したい。

平成30年度 通学路の安全点検「危険箇所報告書」(交通安全) 集計表

平成31年4月9日現在

学校名	危険箇所所在地	危険箇所概要	求める対応	管理者	対応策
中村一小	西山 国道115号線、県道相馬・浪江 線交差点	この交差点は児童の通学路となっており、全ての方向から児童が登下校する。新しい道路のため幅が広く、交通量も多い。 速いスピードで車両が通行しており、特に朝夕は通勤渋滞が発生するほどである。 以前は警察官が立哨指導を行っていたが、最近は行われていない。	児童の安全確保やドライバーへの注意喚起のため、警察官の立哨指導をお願いしたい。	相馬警察署	警察署と協議
中村一小	新町 「馬陵通り」小野内工務店付近 交差点	この付近は中村一小児童送迎のため、朝の交通量が多い。 また、馬陵通りよりアリーナ駐車場へ向かう車が後を絶えない。	横断歩道の設置や歩行者に注意喚起する対策をお願いしたい。	相馬警察署 土木課	現在、道路改良工事を実施中であり工事の中で進入口のカラー舗装等の検討する。
中村一小	北飯渕三丁目 大型排水路	北飯渕地区には大型排水路が多くみられる。 幅、深さともに水量が増した場合には人が流される危険は大きい。 ガードレールはあるものの、蓋などはなされておらず、児童が誤って落下した場合には命に関わる恐れがある。	蓋をするかメッシュネットをかけるなど、児童や歩行者が誤って落ちないように対策をお願いしたい。	農林水産課	学校において、児童生徒への安全指導の徹底を図る。
中村一小	北飯渕 宇多川百槻橋周辺河川敷	宇多川河川敷はどの部分も増水した場合、決壊の恐れを感じさせる。 特に国道6号線百槻橋周辺は過去にも被害を出している。 また、水が少ない場合でも人が近寄りやすくなっているため、児童が川原に降りる可能性もある。	危険表示等の対策をお願いしたい。	県相双建設事務所	転落防止等の対策が講じられるよう検討したい。
磯部小	磯部中学校出入り口付近	磯部中学校から出てくる道路に一時停止線がなく、見通しも悪いため、車が出過ぎてしまい、事故の危険性がある。 また、この道路は、震災後、通学路として児童が登校してきているが、歩道と車道の区別となる白線や縁石が無く、道幅も狭いため、大変危険である。	・一時停止線と一時停止標識の設置 ・歩道と車道を区別する縁石等の設置	県相双建設事務所 交通安全協会 土木課	(市) 今年度：外側線(市道部)を施工。 次年度以降：歩行者通路のカラー化を検討(県) ・今年度7月に区画線工事实施済
大野小	光照寺溜池から東に50m付近の T字路	南側から通行時、見通しが悪い。	T字路にカーブミラーの設置をお願いしたい。	土木課	今年度対応
飯豊小	馬場野山田(馬場野団地から国道6号線に向かう際の旧国道との交差点)	交通量が多いうえにスピードを出す自動車が多いため、登下校で旧国道を横断する際、とても危険である。	押しボタン式の信号機を設置して欲しい。	県相双建設事務所 交通安全協会 土木課 生活環境課	(警察) 信号機の設置は難しい (生活環境課) 「この先通学路徐行」看板の設置(土木課) 横断時の見通し確保のため、横断歩道の先にカーブミラーの設置を検討する